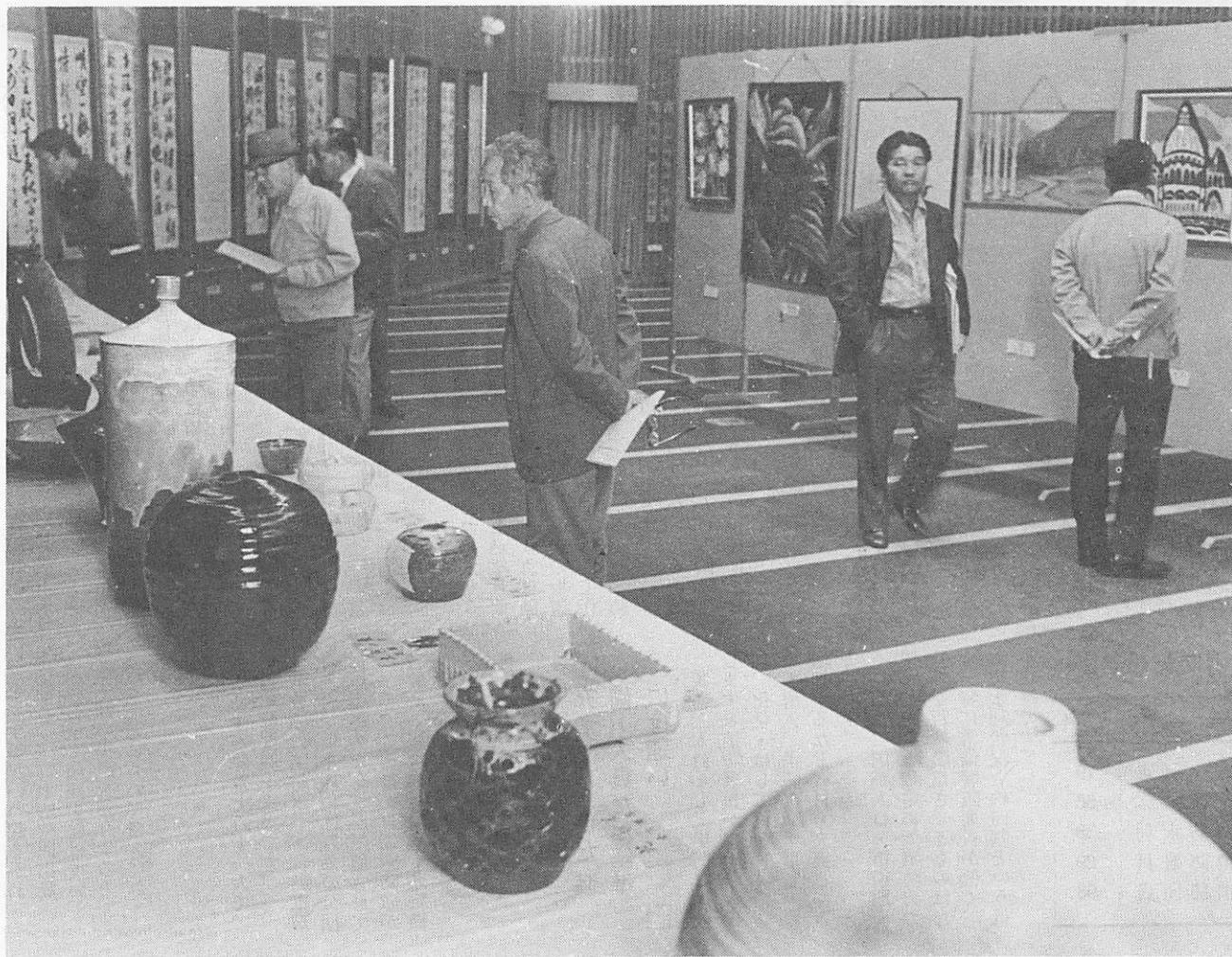


市報

やまぐち 11月 田

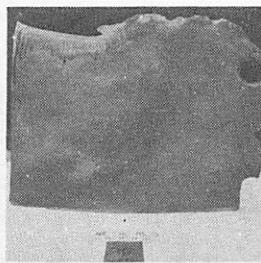


7部門157点が出展 第19回市美術展覧会

美術の秋を飾る第19回山口市美術展が10月15日から4日間市民会館小ホール、展示ホールで開かれました。

日本画、洋画、彫刻、工芸、書道、写真、デザインの7部門に出品された157点の作品はいずれも力作ぞろいで、訪れた市民の目を楽しませた。市長賞には岩佐行雄さんの工芸「風の思う」が受賞しました。

市長賞	工芸	岩佐行雄(宮野)
市議会議長賞	洋画	石津
教育長賞	書	片倉潤子(泉町)
(吉敷)	国本忠義(小郡町)	日本画
史雄(小郡町)	洋画	平川ひろみ
渡辺サダ子(古熊二丁目)	洋画	(中央四丁目)
文化協会長賞	洋画	紙谷
本静子(湯田温泉五丁目)	日本画	史雄(小郡町)
書 佐川三恵子(中園町)	竹	日本画
彫刻 上城美雪(山口芸術	紙	教育委員会賞
短大 工芸 清水寿一(宮	谷	竹
野) 同 武藤かつ子(宮		本静子(湯田温泉五丁目)
島町) 洋画 伊藤和恵(天		史雄(小郡町)
花) 同 浜田富子(糸糸		渡辺サダ子(古熊二丁目)
文化協会賞 工芸 木本信		文化協会長賞
昭(上立小路) 同 大和		洋画
信昭(宮野) 同 近藤守		紙
(小郡町) 洋画 浦部孝		谷
子(古熊二丁目) 同 山		
下初(吉敷) 同 立畠裕		
子(山口芸術短大) 写真		
林寿一(旭通り二丁目)		
書 村上藤子(矢原) 同		
西村武夫(後河原) 同		
重富恒子(陶)		



市長賞岩佐さんの作品



災害は“ある日突然”おこります。
予防対策と起つた災害に迅速に対処する備えが必要です。

消防施設基準

施設	充足率
ポンプ車	79%
小型ポンプ	56%
消防水利員	38%
消防署員	29%
消防団員	98%

消防本部・消防署の陣容は、消防長以下七十名、総務課・消防課・予防課および二交替制の分署に分れ、災害発生時には二小隊・八分隊に組織されて出動する仕組みになっています。

一方、十六分団からなる消防団は、大殿の十一人から仁保・嘉川の七十五人まで規模はさまざまです。

しかし、国が人口・市街地面積などをもとに定めた消防力の基準を百八十足させるものではなく、特に常備警防員が低く、消防水利状況も約四割といいうい状況です。



救急車で運ばれる急病人だが…
中には軽症? 急病も多い

予防業務も重要 な仕事

消防署はこれらの出動のかか火災予防も大きな仕事で

生命と財産を守る 消防・救急の現況と課題

二億三千万円が灰に 多い救急出動（一日四・二回）

□一署七十名・消防 団員七百余名の警 防体制

消防本部・消防署の陣容は、消防長以下七十名、総務課・消防課・予防課および二交替制の分署に分れ、災害発生時には二小隊・八分隊に組織されて出動する仕組みになっています。

消防車輛が三台、水槽付・梯子付消防自動車がそれぞれ一台あります。また救急自動車が四台、傾斜が三十度の坂道も機材を積んでのぼる林野工作車が一台、小型ながら化学消防車も配置されています。

一方、十六分団からなる消防団は、大殿の十一人から仁保・嘉川の七十五人まで規模はさまざまです。

装備・人員だが基準には違い

五十年の出動は約千五百回、一日四・二回の出動です。このうち約半数は急病で、次いで交通事故、負傷の順となっています。

市消防署員・消防団員とも県大会で優勝するなど技術優秀とか、どうか使命達成へ頑張ってもらいたいものです。

若者が消防 団員に

この間の二光自動車爆発事故のとき、近所の人々が「一九番」で連絡してもなかなか通じなかつたそうです。どうしたのでしょうか。緊急連絡はすぐ通じなくてはね。

消防団員の方、非常時には何をしておってもとんでも行く姿をよく見かけます。たいした報酬もないとききますの

秋の深まりとともに火を使う機会が多くなりました。火事が発生すれば、ウエーと赤い自動車が勢いよくかけつけ、す早い行動で火を消す! 消防は市民の生命・財産を火災から守るとともに、水害などの防止を任務とする部署です。災害などに直接あわないと日頃は市民

には関係のうすい部署ですが、いつ起るかわからない災害発生に備えて、二十四時間出動体制をととのえます。この消防救急体制の現況を紹介するとともに、かかえている問題について考えてみましょう。

□大変多い救急出動

昼間の消火体制が不安

さまでが総数七百十一人で、平均年齢は四十三歳です。各分団に消防ポンプ自動車が一台、旧市内地区以外の分団に一台、新市内地区以外の分団に小型動力ポンプが配備されています。このほか自衛消防隊が職域に十一、部落に二十九組織されています。

これをまかなう費用は五十一年度予算で約二億八千万円、一般会計予算の約三割です。

北隣に救急隊詰め所があり、以後消防署と二か所で北部・南部の救急業務を行っています。

五十年の出動は約千五百回、一日四・二回の出動です。このうち約半数は急病で、次いで交通事故、負傷の順となっています。

この部落にも私設消防隊があり、小型動力ポンプがありますが、使う人もいなくてはなりません。また水利も不十分です。私設消防にも指導援助を強めてもらいたいものです。



村田 稔
昭和西農業名

過去五年間の火災発生状況は三百三十九件、死傷者六十二人、損害見積額は約二億三千万円です。

出火原因の約六十割は、たばこ、たきびで、十二月から三月までが多く、時間帯は十二時から午後六時までが圧倒的に多くなっています。

救急業務は四十六年八月に小郡町と「救急業務に関する協定」が結ばれ、小郡警察署の北隣に救急隊詰め所ができ、以後消防署と二か所で北部・南部の救急業務を行っています。

小郡町は、以前消防署と二か所で北部・南部の救急業務を行っていました。

消防署は、生活にも農作業にも石油類・ガス類などの危険物を大変多く使います。ところが昼間、男は農閑期は少なく、もし火事がおこった

す。最近農村は生活にも農作業にも石油類・ガス類などの危険物を大変多く使います。二度お世話になりました。

しかし消防体制は不安です。最近農村は生活にも農作業にも石油類・ガス類などの危険物を大変多く使います。二度お世話になりました。

消防署は、生活にも農作業にも石油類・ガス類などの危険物を大変多く使います。二度お世話になりました。

苦しい財政運営

一般会計 予算現額 113億1千万余

地方自治法の規定に基づく財政に関する事項の公表に関する条例により、昭和五十一年度上期の財政状況を公示します。

五十年十一月一日

山口市長

昭和51年度上期財政公表

一般会計収支の状況

(歳入)	(単位千円、%)		
款	予算現額	収入済額	収入率
市税	3,593,204	1,928,929	53.7
地方譲与税	115,000	23,991	20.9
娯楽施設利用税交付金	16,000	8,697	54.4
自動車取得税交付金	160,000	40,276	25.2
国有提供施設等所在市町村助成交付金	3,000	0	0
地方交付税	1,418,000	895,538	63.2
交通安全対策特別交付金	18,000	0	0
分担金及び負担金	119,974	48,142	40.1
使用料及び手数料	144,027	81,418	56.5
国庫支出金	2,477,314	584,866	23.6
県支庫	568,921	69,149	12.2
財政繰縫諸市	44,207	6,793	15.4
寄附金	16,766	4,968	29.6
歳入	6,347	653	10.3
歳入	9,166	0	0
歳入	419,991	52,100	12.4
歳入	2,185,030	45,000	2.1
歳入	11,314,947	3,790,520	33.5
合計			

(歳出)		(単位千円, %)		
款		予算現額	支出済額	執行率
議會費	115,071	51,992	45,2	
総務費	2,076,200	679,464	32.7	
民生費	2,049,783	952,299	46.5	
衛生費	884,759	276,921	31.3	
労働費	77,795	34,518	44.4	
農業費	558,150	110,021	19.7	
林木費	287,713	120,234	41.8	
水産費	2,549,645	274,812	10.8	
工防費	280,455	124,570	44.4	
教育費	1,263,937	458,368	36.3	
復舊費	239,336	52,498	21.9	
償債費	754,083	381,962	50.7	
害虫費	25,580	12,812	50.1	
農商土木費	130,000	122,882	94.5	
消災費	22,440	—	—	
教職員費	11314,947	3,653,353	32.3	
公債費				
諸繩予				
計				

高現在財產有市

区 分		現 在 高
土 建	地 物	1,205,653m ²
山 山	林 木	187,431m ² 6,461ha
有 価 証 券		431,633m ³
出 債	資 權	255千円 44,071千円
基 金	{ 現 金 土 地	582,681千円 640,898千円 156,424m ²

市債現在高

(単位千円)

区分	計
一般会計債	7,146,265
特別会計債	1,275,258
合 計	8,403,523

特別会計予算と収支の状況

会計別		予算現額	歳入	歳出
特	林野	47,144	34,206	6,608
別	保険	1,828,352	736,475	614,693
國	健康			
川	簡易水道	38,637	15,005	10,912
西		4,026	807	1,111
陶	丸尾簡易水道	202,471	9,411	52,543
同	和地區住宅新築資金等貸付	89,138	11,560	42,925
同	和福祉接護資金貸付	39,768	414	28,758
と	畜場	30,000	0	0
土	土地取得事業	80,566	9,176	37,809
駐	車場事業	602,875	11,400	60,402
下	下水道事業	2,962,977	828,454	855,761
	計			

特別会計起債を加えると八十四億余万円になりました。

木戸公園の



みどり・健康・虫跡・町づくり

みどりの山に真っ赤に燃える
ようなカエデやハゼ、黄色
いクスギなどが点在する。
の色彩に富む山に囲まれた山
口の秋……。



で始まる親と子の対話」と題したリーフレットを作製して母子手帳をうける妊婦さんに配り、母乳育児を呼びかけています。



与える機会が少ないとから
人工乳に頼って母乳を出す努力をしない傾向があるといわれます。母乳とくに初乳は自然が作るめぐみの乳で、免疫物質や消化器を守る物質が含まれて丈夫に育てる働きをしますし、乳房を赤ちゃんにふくませることによって母と子の愛の対話が始まります。

丈夫な赤ちゃんを育てるためにお乳の出るお母さんにお乳を与えるお母さんになつてください。

このカエデは六年前、宮野の伊川醇一さんが、県林業試験場に勤務のかたわら全国各地からとりよせたもので、多くの市民に観賞してもらいたいと公園に寄贈されたものです。

中小企業向け
年末資金融資が決まりました

◇山口市◇

市では中小企業者のみなさんの年末資金として、金融機関に資金を預託し、融資に応じます。

今年の融資目標額は、4億8千万円です。どうぞご利用ください。

・対象 市内に事業所を有し、引き続き1年以上同一事業を営んでいる中小企業者で市税を完納しているもの

・条件 運転資金で、1企業5百万円まで返済は5か月以内に1括返済 貸付は手形貸付または手形割引き 利率は年7.4%以内

・取扱い期間 12月31日まで

・申し込み 取扱い金融機関は、山口銀行市内支店、山口信用金庫本店、支店申請書は金融機関の窓口にあります。

◇山口県◇

県でも年末資金需要期に中小企業者および組合に融資します。融資目標額は75億円です。

・対象 県内に事業所をもち、原則として6か月以上事業を行っている中小企業者または組合（中小企業法にもとづいて設立された組合および他の法律にもとづいて設立された組合で、その構成員の三分の二以上が中小企業者）

・条件 運転資金で1企業700万円（1組合3千万円）以内 返済は6か月以内で一括返済 利率は7.5%以内

・取扱い期間 12月27日まで

・申込み 取扱い金融機関は、山口・広島各銀行、山口・広島・西日本各相互銀行、山口・吉南・津和野（山口支店）各信用金庫で

九月二十三日、旭通り二丁目一の坂川ぞいに龍王会館がオープンしました。

これは当地に今でも残る“龍王講”が町内のために作ったもので、講の人達や町内会・婦人会・子ども会など関係者が集まって欲しかった施設の完成を祝いました。

龍王町内会一帯は通称上羽坂

といわれ、藩政時代は田園地帯

で、一の坂川下流部にあり、洪

水のたびに田畠が流されるため

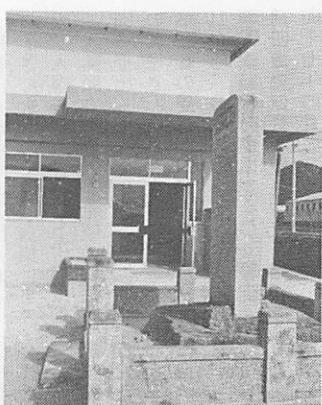
荒地も多くありました。

その頃の集落は三十三戸、全

て部落の共通経費をまかなう龍

王講を設立しました。講とは部落共同体ともいえるもので、龍

王神社の建立、集会場の建築な



一の坂川のほとりに
できたしゃれた龍王会
館

町内会の
交流の館が完成
「龍王講」が建設

ど部落に必要なものを整えるとともに集落の交際・助け合いの機関となりました。

昭和になって龍王町内にも家が建つて新しい人がふえ、また講の構成員も町内からでていく人もでて、共作地も一部市営焼却場用地に貸貸し、戦後は講の土地は全部貸地になりましたが、講は存在し、十二月十四日の龍王神社の祭礼には、講の全員が祭礼に参拝しています。

ところが四十九年度河川改修などで一部共有地が買収されることになり、この金の使途について現在講に残っている二十戸で協議、町内で有益に使うため、会館を建てようと衆議一決してできたのです。オープニングした会館は、鉄筋二階建約百九平方㍍、一階は集会場、二階は和風の個室三つ、これから町内の集会・社交の場として大いに活用するということです。

町内会長大田菊之助さん（六十三歳）は「今町内会員は三百三十五戸、十八の班で構成していますが、会合を持つのもこれ

までは全部個人の家、制約が多く集まりすら満足できませんでした。講のみなさんの善意で立派な会館ができ、感謝しています。これを契機に会館を活用して町内会の親睦をはかり、明るいまちづくりにつとめたい」と抱負を語っておられます。

講の総代吉田平一さん（六十七歳）は「今は町内には農家は十戸あまり、講の存在意義はほとんどありません。市街地の中にはこんな講が残ったのは共有財産があったからですよ。

祖先が残した遺産が町内の親睦・融和に役立つたら、きっと祖先もよろこんでくれるでしょう」と話しておられます。

七日までの一週間は「税を知る週間」です。

税金を納めている人も税も納めていない人も税についてよく知っています。

ただこうといううのでも税知識の普及や税の相談などいろいろな行事が予定されています。

▽国税よろず相談所の開設：十一月十四日午前十時から午後

四時まで、中市町ちまきや

○入場無料

○松平国十郎一行公演

○白石小学校講堂

○若宮町大本一郎氏の好意によるもので、旧市内町内会・市老連・社協の後援

ペートブランドの清酒「錦旗長

州」を完売し、十月十九日にそ

の発表会が開かれました。

「錦旗長州」は県外の一流銘柄

で、もううと連合会の統一銘柄と

して発売されるものです。

地さけ
錦旗長州 発売

防長米から生れた地さけを大いに愛飲してもらおうと、県酒販売協同組合連合会ではプライ

ベートブランドの清酒「錦旗長

州」を完売し、十月十九日にそ

の発表会が開かれました。

「錦旗長州」は県外の一流銘柄と

して発売されるものです。

の発表会が開かれました。



・加賀まりこさんが演ずる蔵六の妻お琴が魚すくいをするシーン、子ども達は仁保小からエキストラとして出演しました（仁保一貫野）



銅銭司の雑木林中で行われた藏六とイネが医学の勉強に使うウサギを捕えるシーンのロケ風景

来年の一月二日から放映されるNHKの大河ドラマで司馬遼太郎原作「花神」のロケが十月十九日から萩市、山口市を中心に行われました。「花神」は鋤銭司で生まれた村田蔵六（後の大村益次郎）が幕末から明治にかけて洋学と兵学の才能を生かして近代国家の道を歩む姿を描くもので、吉田松陰、高杉晋作らの志士も登場します。



主演の中村梅之助さん（村田蔵六）
と浅丘ルリ子さん（イネ）

「花神」

山口口ヶから



ロケの合間には、握手やサインなどファンにサービスする中村梅之助さん

「たわむれに同和教育はすまい。地区の人にとっては命かけの問題である」、「われわれは（同和教育を）休もうと思えば休むこともできようか、差別されている人たちにとつては、いつときとして忘れるとはできないものである」。これは三年前に、ある講演会で講師が強調された言葉である。

以来、私はこうして会にたびたび出席し、また地区の人たちの切実なお話を聞き、差別されることに対する憤り、苦悶を理解することがでさるつもりでいた。

しかし、それはある距離をおいての理解であり、口で言うことと心中で思うことにずれがあつたり、また第三者的な立場で同和問題をりんぬんすることもしばしばめたようと思う。

だが、今までは現目にいる子どものたちが、将来の幸福な生活を十分保障されえないであろう。

言いかえれば、その尊い命を輝かせることができないかも知れないと思うとき、教師として、また同年配の子どもをもつ親として、このような

同和教育は たわむれにすまい

学校では生徒に同和問題についての正しい認識をさせるべく指導している。しかし、生徒はこの問題の不合理性、非人間性に即座には納得がいかないのである。

私たちは、こともの発達段階に応じて徹底した同和教育をすすめ、生徒のなやみや問題をしつかりと受けとめていかねばならない。

このように考えるとき、生徒がたがいに助けあい、励ましあって、差別のない明るい未来を築いていくための基礎を作るのが、私たちに課せられた務めではないかと思うのである。

かげんな態度で同和問題を免過ごすことはできない。同和問題は歴史的に明らかのように、その非は差別してある。そして同対審判に示されているように、問題の解消は国の責任である。国民一人ひとりの課題として取り組む当事者であらばならない。同和問題に取り組み、早急に解決しようと努力している多くの人をしり目に、この問題を積極的に理解しようとしていることは、人権無視のもつながり、人道的にも許されないことである。

